

第31回 永井隆平和賞について

1. 趣 旨 島根県雲南市三刀屋町出身の永井隆博士は、放射線医学の研究と原子爆弾により白血病に侵されながらも、『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「己の如く人を愛せよ」という言葉とともに「平和を」の願いを全世界に訴えつづけられました。その精神を、未来を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するものです。
2. 主 催 雲南市 雲南市教育委員会
3. 後 援 文部科学省、島根県、島根県教育委員会、山陰中央新報社、島根日日新聞社
4. 募集周知 令和3年5月24日より市のホームページ等を通じ学校等へ周知を行っています。
5. 募集期間 令和3年6月1日（火）～7月27日（火）【当日必着】
6. 募集対象 全国の小学生・中学生・高校生及び一般
7. 募集内容 「愛」と「平和」に対する考えや、メッセージを表現した作文
8. 発表式典 開催日：令和3年9月12日（日）
会 場：雲南市三刀屋交流センター（雲南市三刀屋町三刀屋 144 番地 1）

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催方法等を変更する場合があります。